

令和4年度

放課後等デイサービス自己評価結果について

当法人で運営しております放課後等デイサービス事業所(こどもデイサービスたいよう・ひまわり)の自己評価結果を公表いたします。

放課後等デイサービスガイドラインの「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」、
「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」によりアンケートを実施いたしました(令和4年10月実施)。ご協力くださった皆様、お忙しい中ありがとうございました。この結果をとりまとめ、職員で話し合いを行った結果、様々な課題があることが見えてきました。今後の事業の運営に活かしていきたいと考えております。

○課題

1. 放課後児童クラブ・児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がない。
2. 父母の会の活動支援、保護者会等を開催しておらず、保護者同士の連携を支援する機会がない。
3. 緊急時対応、防犯、感染症対応等各種マニュアルが整備されているかどうか保護者へ周知できていない。避難訓練等の実施について保護者へ周知できていない。
4. 職員によっては引継ぎ時の内容報告が短く、その日の子どもの様子がわかりにくい。

○今後の対応

1. 公園遊び等に外出した際に、一般児童と遊びを通じて触れ合う機会を時々設けているが、今後は各団体と交流が持てるような機会を検討していく。
2. 保護者会を設立すると保護者の負担が増えると思われるため、今後も保護者会の設立は行わない。代替として、保護者の方々と交流が持てるような行事の開催を検討していく。
3. 各種マニュアルについては整備しているが、マニュアルのある場所を明確化し、説明を求められた際には丁寧に説明を行う。必要に応じてホームページに掲載する。
4. 帰園時の引継ぎ時間が限られていることや、他児童と帰園時間が重なることもある為、具体的に詳細をお伝えすることが困難な場合がある。当日のお子様の様子を端的かつ明確にお伝えできるよう、職員一同努めていく。